

物井駅東口アクセス道路 ルート第1案

当該道路は、小堤踏切と小名木雨水幹線の間が起点となります。
 第1案では起点から高速道路高架下区間において、水田分断の影響を考慮しておりますが、小名木雨水幹線構造物に近接することから、地盤改良の範囲が増えることが想定されております。

高速道路の橋脚があるため、橋脚に影響がないようにルートを考慮しております。
 過去のルートで問題となった洪水浸水想定区域による規定の高さも確保が可能となることを想定しております。

高速道路から物井駅東口側までの区間は極力洪水浸水想定区域やJR総武本線に影響がないようルートを設定しております。

平成18年度に一度ルートを決定いたしました。その後公表された洪水浸水想定区域を反映させたところ、高速道路高架下にて、規定の高さが確保できないことから、計画の見直しを図りました。

文巻橋と物井駅東側自転車駐車場の間が終点となります。

- 凡例**
- ルート第1案
 - 地盤改良想定範囲
 - 鹿島川浸水想定区域
 - H18年時点のルート

工事名	物井駅東口アクセス道路予備設計委託		
図面名	平面図		
作成年月日	令和	5年	8月
縮尺	図示	図面番号	/
会社名			
事業者名	四街道市都市部市街地整備課		